

令和3年4月28日

【照会先】

社会・援護局 地域福祉課 生活困窮者自立支援室
室長補佐 濱島 章 (内線2858)
係 長 加藤 豪俊 (内線2290)
(代表電話) 03(5253)1111
(直通電話) 03(3595)2615

報道関係者 各位

ホームレスの実態に関する全国調査（概数調査）結果について

厚生労働省では、令和3年1月、ホームレスの自立の支援等に関する施策の策定及び実施に資するため、「ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法」（平成14年法律第105号。以下「法」という。）第2条に規定するホームレスを対象とする調査「ホームレスの実態に関する全国調査（概数調査）」を実施し、その結果を取りまとめましたので公表します。

この調査は、法に基づき、地方公共団体の協力を得て実施し、今回で16回目となります。

【調査結果のポイント】

- （1） ホームレスが確認された地方公共団体は、250市区町村であり、前年度と比べて5市区町村（▲2.0%）減少している。
- （2） 確認されたホームレス数は、3,824人（男性3,510人、女性197人、不明117人）であり、前年度と比べて168人（▲4.2%）減少している。
- （3） ホームレス数が最も多かったのは大阪府（990人）である。次いで多かったのは東京都（862人）、神奈川県（687人）である。
なお、東京都23区及び指定都市で全国のホームレス数の8割弱を占めている。
- （4） ホームレスが確認された場所の割合は、前年度から大きな変化は見られなかった。（「都市公園」25.5%、「河川」23.9%、「道路」20.3%、「駅舎」5.6%、「その他施設」24.7%）

詳細は別添「ホームレスの実態に関する全国調査（概数調査）結果」をご覧ください。

【調査概要】

調査方法	市区町村による巡回での目視調査
調査対象	法第2条に規定する「ホームレス」
調査実施時期	令和3年1月

令和3年4月28日

照 会 先
社会・援護局地域福祉課
生活困窮者自立支援室
室長補佐 濱島（内線 2858）
係 長 加藤（内線 2290）
電話代表 03-5253-1111

ホームレスの実態に関する全国調査（概数調査）結果

調査概要

1. 調査目的

ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法（平成14年法律第105号。以下「法」という。）及びホームレスの自立の支援等に関する基本方針（平成30年7月31日厚生労働省・国土交通省告示第2号）に基づき実施される施策の効果を継続的に把握することを目的とする。

2. 調査客体

法第2条に規定する「都市公園、河川、道路、駅舎その他の施設を故なく起居の場所とし、日常生活を営んでいる者」

3. 調査方法

市区町村による巡回での目視調査

4. 調査実施時期

令和3年1月

5. 調査事項

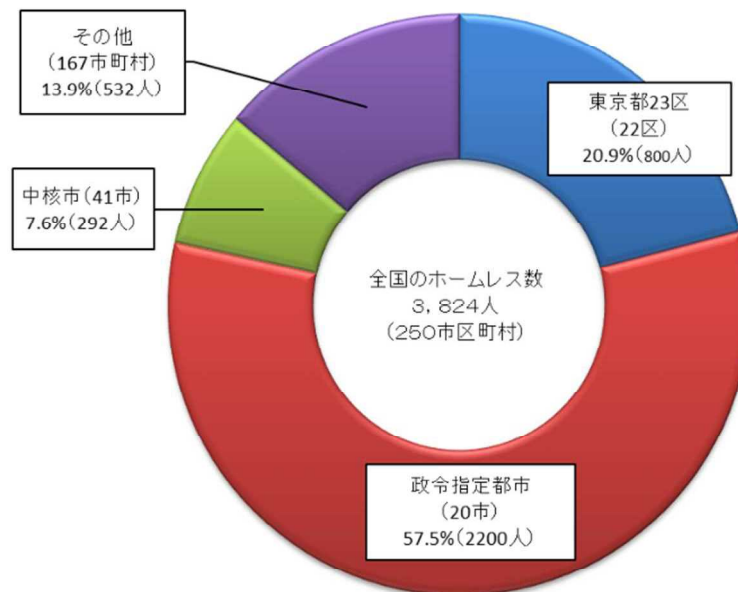
- ・男女別ホームレス数
- ・場所別ホームレス数（「都市公園」「河川」「道路」「駅舎」「その他施設」の5区分に分類）

結果概要

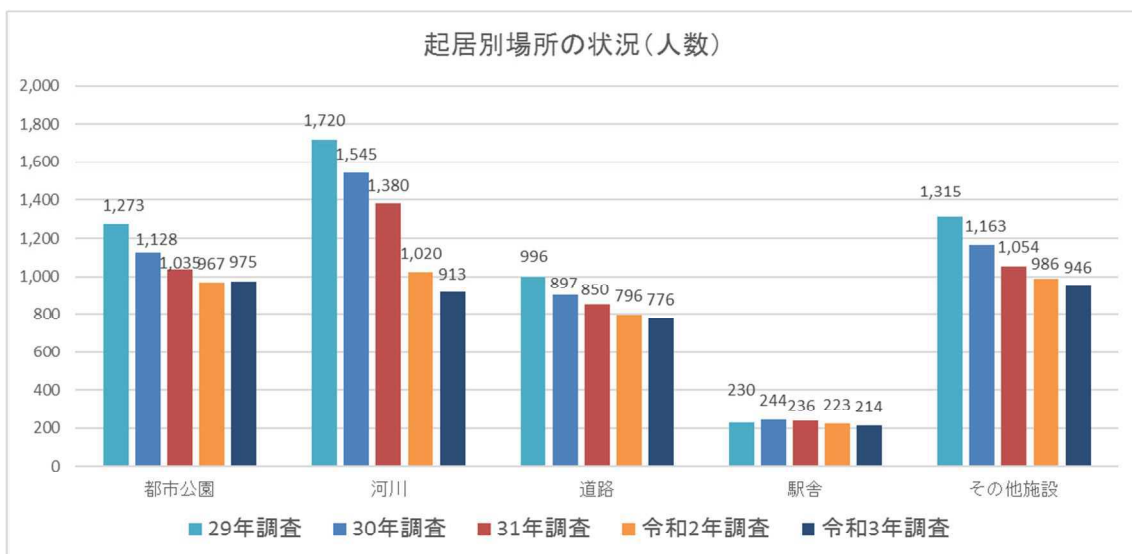
1. 全国のホームレス数

	男	女	不明	合計	差引増▲減
29年調査	5,168	196	170	5,534	▲ 701 (▲ 11.2%)
30年調査	4,607	177	193	4,977	▲ 557 (▲ 10.1%)
31年調査	4,253	171	131	4,555	▲ 422 (▲ 8.5%)
令和2年調査	3,688	168	136	3,992	▲ 563 (▲ 12.4%)
令和3年調査	3,510	197	117	3,824	▲ 168 (▲ 4.2%)

2. 全国のホームレスの分布状況



3. 場所別のホームレス数



調査結果

1. 全国のホームレス数

令和3年1月に実施したホームレスの実態に関する全国調査（概数調査）は、これまでに実施した調査と同様の調査方法により全ての市区町村において実施した。

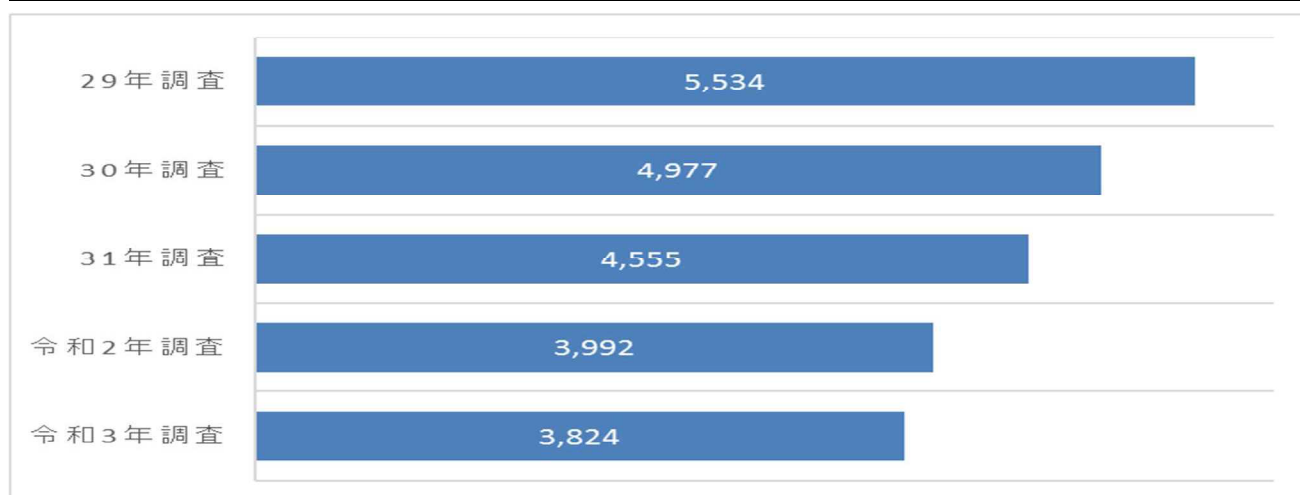
調査の結果、ホームレスが確認された地方公共団体は、全1,741市区町村のうち250市区町村（昨年調査では1,741市区町村のうち255市区町村）であった。

全国のホームレス数（表1）は合計3,824人であり、うち男性が3,510人、女性が197人、不明が117人となっている。（目視による調査のため防寒具を着込んだ状態等により性別が確認できない者を「不明」としている。）

増減については、昨年調査と比較すると、168人（▲4.2%）減少した。

表1 全国のホームレス数

	男	女	不明	合計	差引増▲減
29年調査	5,168	196	170	5,534	▲701（▲11.2%）
30年調査	4,607	177	193	4,977	▲557（▲10.1%）
31年調査	4,253	171	131	4,555	▲422（▲8.5%）
令和2年調査	3,688	168	136	3,992	▲563（▲12.4%）
令和3年調査	3,510	197	117	3,824	▲168（▲4.2%）



2. 都道府県別のホームレス数

各都道府県の状況（表2）については、青森県、秋田県、山形県、滋賀県、奈良県、島根県、山口県を除く40都道府県でホームレスが確認され、昨年調査と比較すると、47都道府県のうち20都道府県で計208人減少、15道県で計40人増加、12県が同数であった。

また、減少数の多い順に大阪府48人減、神奈川県32人減、東京都27人減であった。

なお、ホームレス数が最も多かったのは、大阪府990人であり、次いで東京都862人、神奈川県687人となっている。

表2 都道府県別のホームレスの数

都道府県名	令和3年調査				令和2年調査	R3-R2 増▲減	(参考)		
	男	女	不明	計			31年 調査	30年 調査	29年 調査
北海道	24	4	8	36	32	4	47	38	44
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手県	2	0	0	2	3	▲1	2	2	1
宮城県	53	6	18	77	74	3	89	99	99
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	10	0	0	10	14	▲4	17	12	18
茨城県	16	1	0	17	18	▲1	16	24	27
栃木県	14	0	3	17	22	▲5	20	20	22
群馬県	18	2	1	21	18	3	20	23	25
埼玉県	134	7	4	145	152	▲7	191	200	196
千葉県	121	10	5	136	145	▲9	179	229	211
東京都	826	36	0	862	889	▲27	1,126	1,242	1,397
神奈川県	646	32	9	687	719	▲32	899	934	1,061
新潟県	5	4	0	9	10	▲1	11	10	7
富山県	4	0	0	4	3	1	5	3	2
石川県	3	0	0	3	7	▲4	4	4	4
福井県	1	0	0	1	1	0	1	3	2
山梨県	3	0	0	3	2	1	2	3	3
長野県	1	1	0	2	2	0	2	6	2
岐阜県	6	0	0	6	13	▲7	12	8	8
静岡県	42	2	5	49	62	▲13	67	84	92
愛知県	114	5	38	157	181	▲24	180	245	271
三重県	4	1	0	5	13	▲8	13	25	22
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	3	1
京都府	46	8	0	54	57	▲3	45	58	89
大阪府	949	38	3	990	1,038	▲48	1,064	1,110	1,303
兵庫県	84	7	9	100	94	6	109	115	126
奈良県	0	0	0	0	1	▲1	0	0	0
和歌山県	12	0	0	12	10	2	20	20	14
鳥取県	1	0	0	1	0	1	3	4	6
島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	8	0	8	16	16	0	13	15	10
広島県	18	5	0	23	32	▲9	31	44	53
山口県	0	0	0	0	2	▲2	1	2	5
徳島県	3	0	0	3	5	▲2	4	2	3
香川県	4	0	0	4	3	1	3	3	3
愛媛県	3	0	0	3	3	0	6	11	9
高知県	2	1	0	3	0	3	1	1	3
福岡県	245	18	5	268	260	8	250	252	270
佐賀県	11	0	0	11	9	2	10	10	6
長崎県	0	1	0	1	1	0	2	0	2
熊本県	11	4	0	15	13	2	13	20	23
大分県	3	0	0	3	3	0	5	7	12
宮崎県	3	0	0	3	2	1	2	2	3
鹿児島県	13	0	0	13	11	2	12	21	15
沖縄県	47	4	1	52	52	0	58	63	64
合計	3,510	197	117	3,824	3,992	▲168	4,555	4,977	5,534

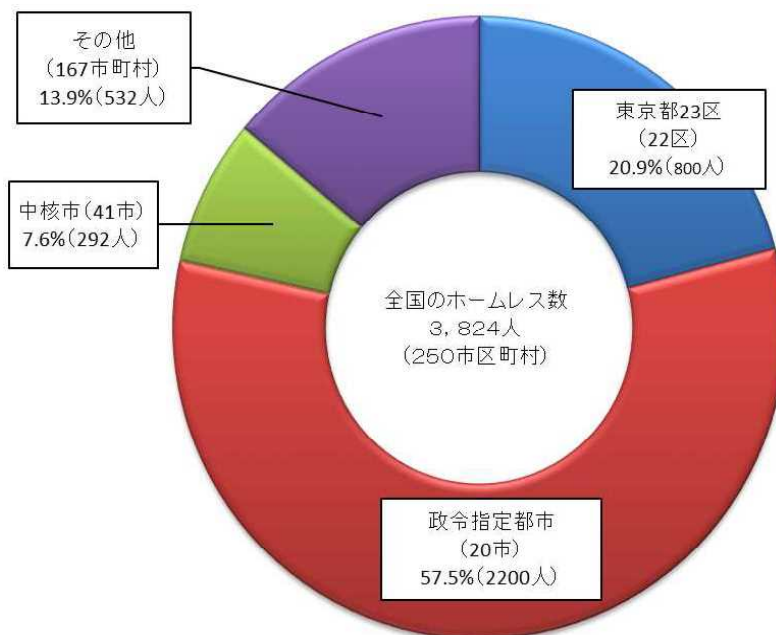
3. 東京都23区及び指定都市別のホームレス数

東京都23区及び指定都市の状況(表3)については、合計が3,000人であり、全国のホームレス数の8割弱を占めている。昨年調査と比較すると120人(▲3.8%)減少した。

各市区別の減少については、減少数の多い順に、大阪市39人減、川崎市32人減、東京都23区・名古屋市が同数で18人減であった。

表3 東京都23区及び指定都市のホームレスの数

都 市 名	令和3年調査				令和2年調査	R3→R2 増▲減	(参考)		
	男	女	不明	計			31年調査	30年調査	29年調査
東京都 23区	767	33	0	800	818	▲18	1,033	1,126	1,246
札幌市	22	4	8	34	30	▲4	43	35	37
仙台市	52	6	18	76	70	▲6	85	96	97
さいたま市	27	2	0	29	31	▲2	35	36	33
千葉市	28	4	0	32	33	▲1	35	37	34
横浜市	360	18	0	378	381	▲3	458	477	531
川崎市	174	6	2	182	214	▲32	285	300	341
相模原市	10	4	0	14	16	▲2	14	14	11
新潟市	5	4	0	9	10	▲1	11	10	6
静岡市	7	0	4	11	13	▲2	14	14	18
浜松市	9	1	1	11	14	▲3	17	21	18
名古屋市	62	3	33	98	116	▲18	120	167	182
京都市	43	8	0	51	52	▲1	40	53	82
大阪市	905	35	3	943	982	▲39	1,002	1,023	1,208
堺市	8	1	0	9	13	▲4	15	18	20
神戸市	41	2	2	45	41	▲4	49	44	52
岡山市	4	0	6	10	9	▲1	8	9	2
広島市	13	4	0	17	24	▲7	24	36	46
北九州市	45	5	0	50	58	▲8	64	62	63
福岡市	177	11	5	193	184	▲9	168	171	181
熊本市	8	0	0	8	11	▲3	10	15	15
合 計	2,767	151	82	3,000	3,120	▲120	3,530	3,764	4,223



4. 中核市別のホームレス数

中核市の状況(表4)については、合計が292人であり、全国のホームレス数の7.6%を占めている。
 昨年調査と比較すると3人(1.0%)増加した。各市別の増加については、増加数の多い順に久留米市8人増、横須賀市5人増、川口市、姫路市4人増であった。減少については、減少数の多い順に宇都宮市、船橋市6人減、金沢市、岐阜市4人減、福島市、岡崎市3人減であった。

表4 中核市別のホームレスの数

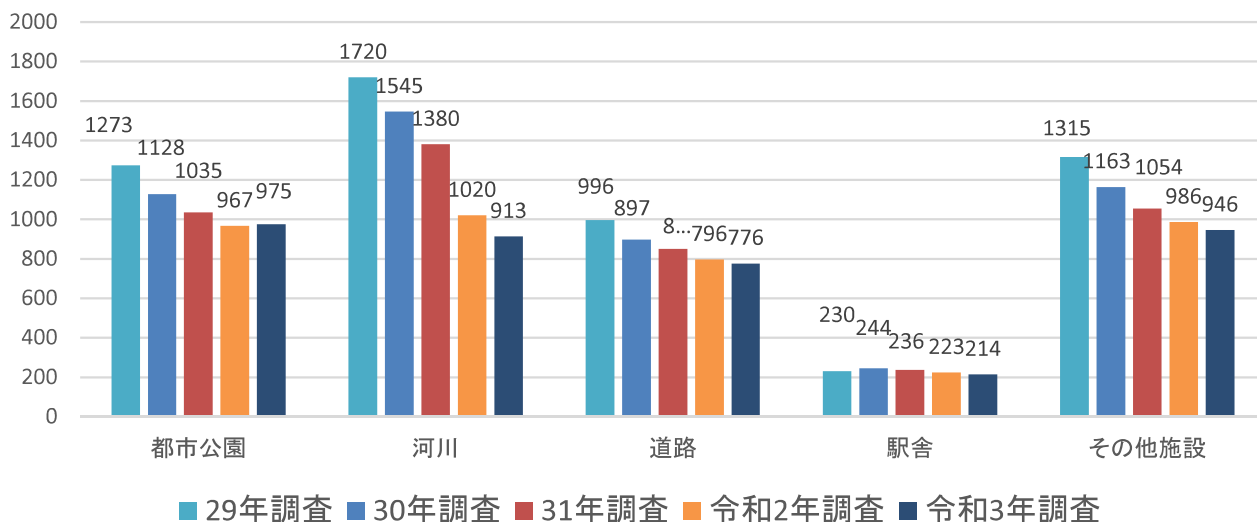
都 市 名	令和3年調査				令和2年調査	R3-R2 増▲減	(参考)		
	男	女	不明	計			31年 調査	30年 調査	29年 調査
旭 川 市	0	0	0	0	0	0	0	0	2
函 館 市	0	0	0	0	0	0	1	0	0
青 森 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八 戸 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
盛 岡 市	2	0	0	2	2	0	0	0	0
秋 田 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山 形 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福 島 市	3	0	0	3	6	▲3	6	6	5
郡 山 市	3	0	0	3	5	▲2	8	1	2
い わ き 市	4	0	0	4	3	1	3	4	4
水 戸 市	0	0	0	0	0	0	1	1	1
宇 都 宮 市	11	0	2	13	19	▲6	17	16	17
前 橋 市	3	1	0	4	3	1	4	5	6
高 崎 市	10	1	0	11	9	2	8	9	12
川 越 市	2	0	0	2	2	0	0	3	0
川 口 市	24	3	0	27	23	4	27	28	29
越 谷 市	3	1	0	4	2	2	1	1	0
船 橋 市	10	2	0	12	18	▲6	21	24	29
柏 市	3	0	1	4	2	2	4	4	2
八 王 子 市	1	0	0	1	3	▲2	4	4	5
横 須 賀 市	10	0	0	10	5	5	7	11	10
富 山 市	3	0	0	3	2	1	5	2	2
金 沢 市	0	0	0	0	4	▲4	2	2	2
福 井 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
甲 府 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長 野 市	0	1	0	1	0	1	0	1	0
岐 阜 市	2	0	0	2	6	▲4	4	4	3
豊 橋 市	12	2	1	15	15	0	12	23	18
岡 崎 市	13	0	0	13	16	▲3	16	19	30
豊 田 市	2	0	1	3	2	1	2	2	4
大 津 市	0	0	0	0	0	0	0	3	1
豊 中 市	2	0	0	2	2	0	2	5	7
吹 田 市	0	1	0	1	1	0	1	2	2
高 槻 市	1	0	0	1	0	1	1	1	1
枚 方 市	2	0	0	2	3	▲1	3	3	2
八 尾 市	2	0	0	2	2	0	5	3	4
寝 屋 川 市	0	0	0	0	0	0	0	2	1
東 大 阪 市	10	0	0	10	9	1	8	11	10
姫 路 市	4	2	4	10	6	4	12	13	13
尼 崎 市	24	0	3	27	28	▲1	28	36	37
明 石 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西 宮 市	5	1	0	6	5	1	6	8	9
奈 良 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和 歌 山 市	10	0	0	10	9	1	18	18	13
鳥 取 市	0	0	0	0	0	0	1	1	2
松 江 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
倉 敷 市	3	0	2	5	5	0	4	5	6
呉 市	2	0	0	2	1	1	2	2	1
福 山 市	3	1	0	4	5	▲1	5	6	6
下 関 市	0	0	0	0	2	▲2	1	2	5
高 松 市	1	0	0	1	1	0	1	1	1
松 山 市	2	0	0	2	2	0	5	6	4
高 知 市	1	1	0	2	0	2	1	1	3
久 留 米 市	20	2	0	22	14	8	12	15	20
長 崎 市	0	0	0	0	1	▲1	2	0	1
佐 世 保 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大 分 市	2	0	0	2	2	0	2	4	8
宮 崎 市	1	0	0	1	1	0	0	0	1
鹿 児 島 市	11	0	0	11	11	0	11	19	13
那 覇 市	29	3	0	32	32	0	36	34	32
合 計	256	22	14	292	289	3	320	371	386

表5 場所別の状況

場所別の状況(表5)については、都市公園以外の各場所で減少している。各場所の割合は、昨年から大きな変化は見られなかった。

	R3年調査 人数(割合)	R2年調査 人数(割合)	R3-R2 増▲減	31年調査 人数(割合)	30年調査 人数(割合)	29年調査 人数(割合)
都市公園	975 (25.5%)	967 (24.2%)	8 (0.8%)	1,035 (22.7%)	1,128 (22.7%)	1,273 (23.0%)
河川	913 (23.9%)	1,020 (25.6%)	▲ 107 (▲ 10.5%)	1,380 (30.3%)	1,545 (31.0%)	1,720 (31.1%)
道路	776 (20.3%)	796 (19.9%)	▲ 20 (▲ 2.5%)	850 (18.7%)	897 (18.0%)	996 (18.0%)
駅舎	214 (5.6%)	223 (5.6%)	▲ 9 (▲ 4.0%)	236 (5.2%)	244 (4.9%)	230 (4.2%)
その他の施設	946 (24.7%)	986 (24.7%)	▲ 40 (▲ 4.1%)	1,054 (23.1%)	1,163 (23.4%)	1,315 (23.8%)
合計	3,824 (100.0%)	3,992 (100.0%)	▲ 168 (▲ 4.2%)	4,555 (100.0%)	4,977 (100.0%)	5,534 (100.0%)

起居別場所の状況(人数)



起居別場所の状況(割合)

